

# I-HoP

# 2019

北海道大学人材育成本部

国際人材育成プログラム

## 活動報告書

Hokudai International  
Human Resource  
Development Program



I-HoPは北海道大学に在籍する

若手外国人研究者のキャリア形成を

支援しています



## 人材育成本部

組織図

人材育成本部は、博士課程学生(DC)や博士研究員(PD)のキャリアパス多様化支援をはじめ、次世代リーダーとしてのテニュアトラック教員の採用と育成、また研究者を目指す女性の教員や学生のための環境整備・支援活動を行います。

総長

理事

本部長

運営委員会

### 上級人材育成ステーション

S-cubic

国際人材育成プログラム I-HoP

研究人材育成推進室 L-Station

女性研究者支援室  
FResHU

連携型博士研究人材育成推進室  
COFRE

# About I-HoP 国際人材育成プログラムとは

人材育成本部国際人材育成プログラムI-HoPでは、北海道大学の若手外国人研究者(博士課程学生およびポスドク)のキャリア形成支援のため、英語による各種プログラムを提供しています。大きく分けて「トランスファラブルスキル向上のためのセミナー」「個別キャリアカウンセリング」「日本語習得支援」「留学生に関する実態調査」を行っています。

2019年度は従来の活動に加えて、「博士人材向け」+「使用言語:英語」のマッチングイベント「CAREER LINK MEETUP」を初めて開催しました。これは人材育成本部がこれまで博士人材育成のために構築してきた企業と博士人材の情報交換会「赤い糸会」を英語で実施するもので、国内企業との英語でのマッチングイベントの開催は国内でも極めて珍しい取組です。

人材育成本部で毎年行っている、外国人大学院学生及びポスドクターを対象としたキャリア志向調査では、毎年40%以上が「日本での滞在」を希望すると回答しています。日本での就職には日本語力が大きな壁となる場合が多く、優秀な外国人博士人材の日本定着のため、I-HoPでは日本語を必要としない企業情報の収集を進めています。

## 日本での就職活動

### 外国人博士人材

日本語  
○



日本語が堪能であれば就職の情報も機会も日本人とほぼ同様に得られる



日本語  
×



日本語ができないと企業への就職は極めて難しい

※そもそも採用情報にたどりつけることができない。  
※英語のみで応募できる企業が限定されている。  
※入社してからも生活上の困難→離職?



## I-HoPの役割

1

トランスファラブルスキル向上のためのセミナー等の開催



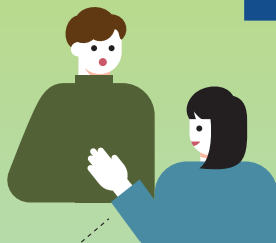
2

社会で活躍する研究者や、日本企業との交流機会の提供



3

個別のキャリア相談



4

日本語習得支援



5

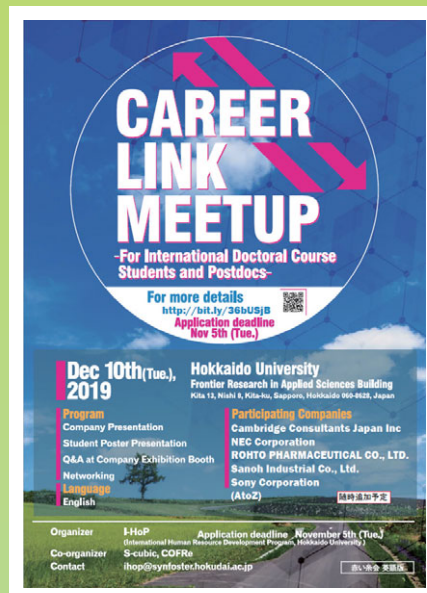
若手外国人研究者のキャリア支援を目的とした各種調査



# CAREER LINK MEETUP

## -For international DC and PDs-

場 所	フロンティア応用科学研究棟セミナー室 およびホワイエ
参加数	24人(北大生:17人/他大学生:7人) ※うちOIST6名、兵庫県立大1名



- 1 全編英語で行う赤い糸会！
- 2 応募時点で日本語力を求めない企業との直接交流！
- 3 外国人博士の日本での活躍の可能性を広げる！

POINT

博士人材と企業の英語による情報交換会。博士人材の育成のために人材育成本部が構築してきた日本語による「赤い糸会」と同じ構成で全編英語で実施しました。各企業がショートトークで博士人材に求めるものを伝え、博士人材がポスターで研究内容やスキルを発表、その後博士人材が企業のブースを訪問するブースセッションを行い、その後工学部食堂に移動しての情報交換交流会と、「ここでしかできない話」が満載の半日でした。





材育成本部I-HoPは、12月10日(火)にフロンティア応用科学研究棟にて、外国人博士人材(DC・PD)と国内企業の英語による情報交換会「CAREER LINK MEETUP -For international DC and PDs-」を初めて開催しました。

当日は、ソニー株式会社をはじめ国内企業7社19名、DC・PDは「連携型博士研究人材総合育成システム」による連携大学からの参加者を含む24名が参加しました(沖縄科学技術大学院大学6名、兵庫県立大学1名)。

伴戸久徳人材育成本部副部長の挨拶に始まり、企業のショートトーク、博士人材による自己の研究内容やスキルのポスター発表、企業のブースセッション、情報交換交流会と、全編英語による密度の高い交流が行われました。

終了後、参加したDC・PDからは「英語で開催されたことがとてもよかった」「日本企業についての知識が深められた」「予想以上に充実した時間だった」等の高い評価が寄せられ、今後のインターンシップ等の可能性が見えてきた参加者もいました。また、参加企業からも継続開催を期待するコメントが複数寄せられました。

博士と企業の交流会は、14年の歴史をもつ本学の「赤い糸会」をはじめ全国各大学で実施されており、その多くは外国人の参加も可能となっていますが、いずれも日本語でのコミュニケーションを想定したものであるため、日本語があまり堪能でない外国人が参加した場合の企業担当者

との交流機会やマッチングの可能性は、極めて限定的となっています。

「Hokkaidoユニバーサルキャンパス・イニシアチブ」構想のもと、「世界の課題解決に貢献する北海道大学」を目指して、国際大学院の拡充など学内の国際化を進めている本学では、多くの外国人DC・PDが日々研究に励んでいます。また、人材育成本部で毎年行っている、外国人大学院学生及びポストドクターを対象としたキャリア志向調査では、毎年40%以上が「日本での滞在」を希望すると回答しています。I-HoPでは、これらの人材と、採用にあたって「応募時点で日本語力を要求しない日本企業」との英語による交流の機会を設けることは双方にとって有益かつ極めて重要と考え、このイベントを企画しました。

I-HoPでは、これまで体系的に構築してきた主に日本人博士人材のキャリア構築支援プラットフォームを、外国人博士人材も意識したグローバルな支援体制へと拡張し、外国人DC・PDの日本でのキャリアパスを広げるため、日本語の習得支援と、日本企業とのマッチング機会の創出に向けて様々な取り組みを行っています。本イベントには、スケジュールの都合により今回参加が叶わなかった企業も複数あり、また連携他大学からの注目も高く、今後の継続開催が期待されています。ひいては外国人留学生の日本国内での就職率向上に寄与することが期待できます。

参加者のコメント

Great opportunity to network with companies. (企業とのネットワークを構築する絶好の機会です。)

It is really helpful to non- Japanese speaker. Thank you. (日本語が話せない人には本当に助かります。ありがとうございました。)

I'm so thankful to CAREER LINK MEETUP. By this chance, I learn a lot and get more important information for Japanese company. (CAREER LINK MEETUPのおかげで、多くのことを学び、日本企業の重要な情報を得ることができ、本当に感謝しています。)



参加企業

7社

- ◎ ソニー株式会社 Sony Corporation
- ◎ 三桜工業株式会社 Sanoh Industrial Co., Ltd.
- ◎ 日本電気株式会社 NEC Corporation
- ◎ 三菱航空機株式会社 Mitsubishi Aircraft Corporation
- ◎ 中外製薬株式会社 Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.
- ◎ ケンブリッジコンサルタンツ株式会社 Cambridge Consultants Japan Inc
- ◎ AWL株式会社 AWL, Inc.



# USA Site Visit in RTP

場 所	リサーチトライアングルパーク (米国ノースカロライナ州)
参加数	4人(北大生:4人/他大学生:0人)
種 別	企業訪問



For Doctoral course students (DC) & Postdocs:

This is your chance to visit corporate research institutes and universities in RTP, North Carolina. You will have the opportunity to introduce and discuss your research!

Application Deadline: JULY 24<sup>th</sup> (Wed.)

For the application details, please visit our homepage.  
<http://bit.ly/2XnelTe>



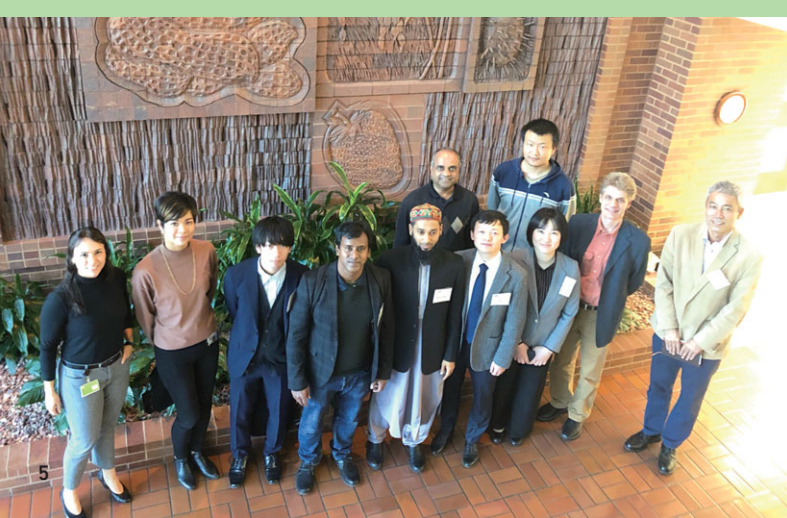
Transferable Skills Seminar  
I-HoP - Hokudai International Human Resource Development Program  
ihop@synfooster.hokudai.ac.jp <http://www.z.synfooster.hokudai.ac.jp/ihop> Find us on

アメリカ合衆国  
ノースカロライナ州  
リサーチトライアングルパーク RTP



- 1 研究機関の集まる  
リサーチトライアングルパークを訪問!
- 2 企業の研究者に自分の研究を  
英語で発表 & ディスカッション!
- 3 博士人材の海外での活躍の可能性を広げる!

<p>訪問先企業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎RedHat</li> <li>◎BASF</li> <li>◎IBM</li> <li>◎Syngenta RTP Innovation Center</li> </ul>	<p>訪問先大学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎North Carolina State University</li> <li>◎University of North Carolina at Chapel Hill</li> <li>◎Duke University</li> </ul>
--	---



I -HoPは12月1日(日)~12月7日(土)に博士の海外企業訪問「USA Site Visit in RTP」を実施し、アメリカ合衆国ノースカロライナのResearch Triangle Park(RTP)の4社3大学を訪問しました。当初は10月の実施を予定していましたが、台風19号の影響によりやむなく延期されたもので、参加者にとって待ちに待った渡米となりました。

今回の訪米では、「連携型博士研究人材総合育成システム」の連携大学のひとつである名古屋大学の米国技術移転事務所、Technology Partnership of Nagoya University, Inc.(NU Tech)の協力のもと、4名の博士後期課程学生がRed Hat、BASF、IBM、Syngentaの4社と、ノースカロライナ州立大学、デューク大学、ノースカロライナ大学チャペルヒル校の3大学を訪問しました。各企業では担当者から事業や職場に関する説明を受けた後、施設の見学や、それぞれの参加者が研究内容を英語でプレゼンテーションし、企業の研究者と、研究や博士のキャリアに関するディスカッションも行いました。

最終日にはNU Techにて振り返りのミーティングを行い、今回の参加で学んだこと、それを帰国後どのように生かしていくかについて「日本のコミュニティへ本プログラムで得た感覚を還元したい」「企業へ就職する目標が明確になった。それに向けてスキルを更に磨く」等、それぞれの参加者が決意を述べました。

I-HoPでは、日本人・外国人博士人材のキャリアパスを広げるため、2018年度から海外サイトビジットを実施しています。海外の情報もインターネットで瞬時に手に入る時代ですが、実際にアメリカの研究・職場環境を体感したことで、参加者からは「将来の渡米に向け、イメージが湧いてきた」「日米間の違いを肌で感じた」「今後自分がしなければならない事が明確になった」「博士取得後の進路について、アカデミアしか考えていなかったが、視野が広がった」等の感想が聞かれ、今後の研究や学生生活を送るうえでの強い刺激を受けたことがうかがえました。参加者の今後のさらなる活躍が期待されます。

参加者のコメント

Before visiting RTP, I was wondering which I should go to a company or academia after getting my Ph.D. Through all visit, it was a good opportunity to think about my future career after my Ph.D. I also learned about research differences between companies and academia. This made me want to do research in the company. In all the companies I visited, I heard the opinion that what is important in finding a job is not what your major is, but how you can adjust your experience to corporate projects. What I learned through RTP is to clarify what I want to do.

(RTPを訪問する前は、博士号を取得した後、企業かアカデミアのどちらに行くべきか悩んでいましたが、全ての訪問を通し、博士号取得後のキャリアを考える良い機会になりました。企業とアカデミアの研究の違いも知ることができ、企業で研究をしてみたいと思うようになりました。就職で大切なのは、専攻が何かではなく、自分の経験をいかに企業のプロジェクトに合わせられるか、という意見をどの企業でも聞くことができました。RTPで学んだことは、自分が何をしたいのかを明確にすることです。)

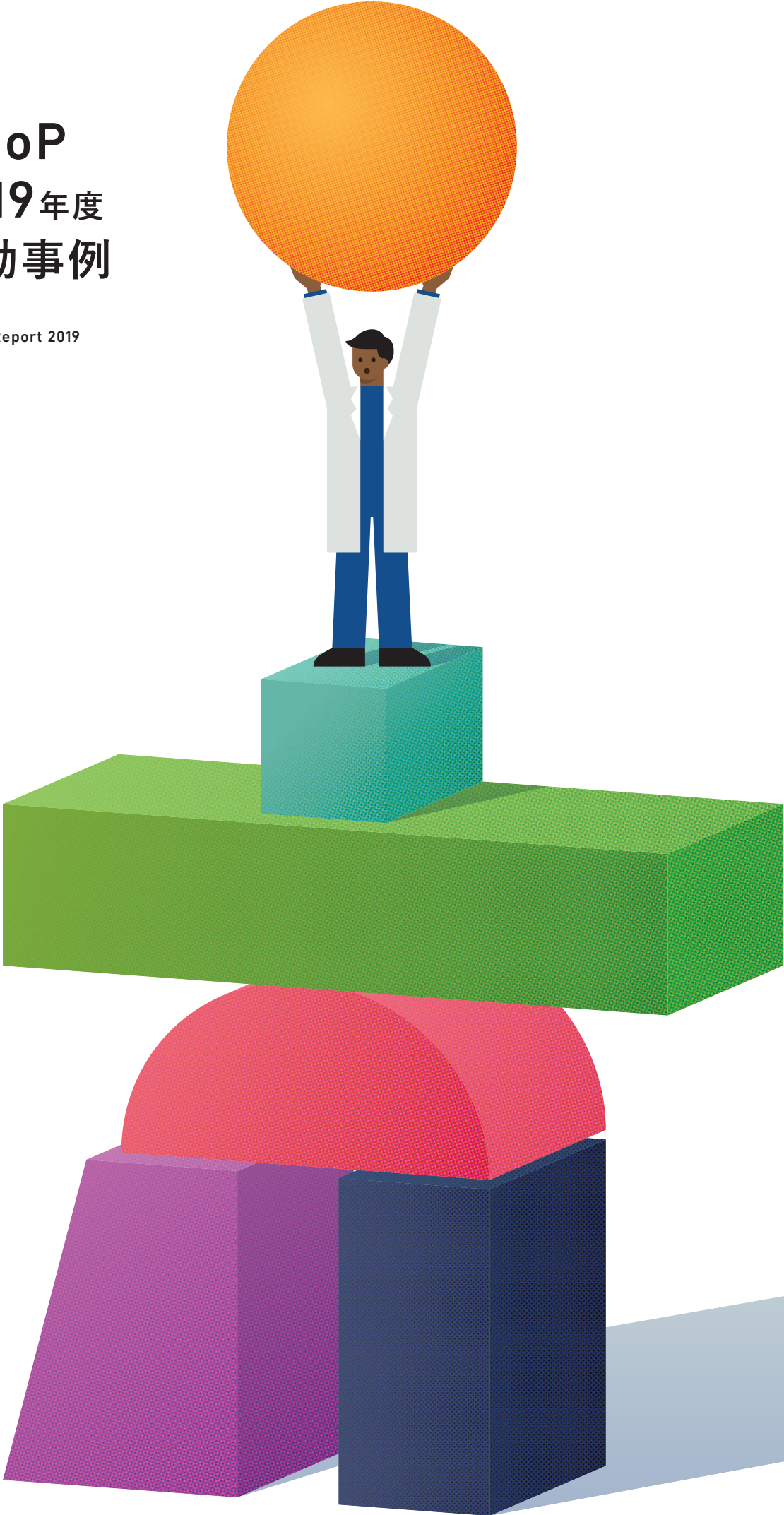
We experienced a lot from this trip. Moreover, we understand the education and industry working principles in USA. Both Academia and Industry execute their research with some variation in target. We also experienced the corporate culture as well as way of industry academy collaboration. At the end I want to appreciate the Human Resource Development program to organize the such a trip to assist our future carrier goal.

(この旅で、アメリカの教育や産業界の働き方の原則を理解することができました。アカデミアもインダストリーも、ターゲットに多少の違いはあれど、研究を進めており、企業文化や産学連携のあり方も体験することができました。最後に、私たちの将来のキャリア目標を支援するために、このような旅行を企画した人材育成プログラムに感謝したいと思います。)



# I-HoP 2019年度 活動事例

I-HoP  
Activity Report 2019





## 2019年度 活動事例

2019

4/25

### Career Seminar for International Researchers and Students

場 所	中央キャンパス総合研究棟1号館会議室
講師等	客員教授 キャリアコンサルタント 飯田良親
参加数	21人(北大学生:21人/他大学生:0人)
種 別	トランスファブルスキルセミナー

科学者としてアカデミックなキャリアを歩む、企業の研究者として科学技術を磨く、さまざまなビジネスシーンに進出する、あるいは自分の会社を立ち上げて野望を実現するなど、将来のキャリアはさまざまですが、そこからどれか一つを選ぶというだけではありません。ライフシフトの時代には、これらの選択肢をすべて経験することも可能です。本セミナーでは、多様化する職業に就くためのヒントと、本学が提供するユニークなキャリア開発プログラムを紹介。

**Career Seminar for International Researchers and Students**

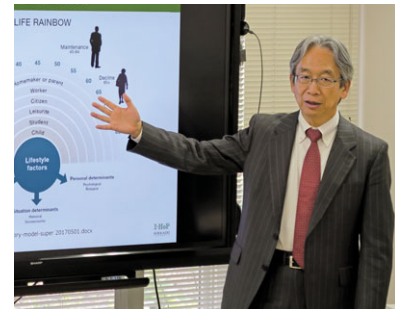
Do you plan to work in Japan?

Date: Thursday, Apr.25 4:00pm-5:30pm  
\*Career consultation available after the seminar

Venue: Mid-Campus Open Laboratory #1  
Main street & Gingko Avenue

Registration required  
For more details and registration: <http://bit.ly/2HkOz2N>  
We require registration also required.

Mr. Yoshikazu Iwano  
Career Consultant  
iHop Hokkaido International Human Resource Development Program  
ihop@synfoster.hokudai.ac.jp  
<http://www2.synfoster.hokudai.ac.jp/ihop>



2019

6/6~27

### Evening Japanese Course\_beginner

場 所	中央キャンパス総合研究棟1号館会議室
講師等	日本語教師 太田有希
参加数	9人(北大学生:9人/他大学生:0人)
種 別	日本語習得支援

日中は研究で忙しい留学生の日本語習得をサポートするため、夕方に日本語クラスを開催。日本語の読み書きに欠かせない「ひらがな」を3回に分けて学ぶコース。



**Evening Japanese Language Course**

◆Level: **Beginner**

◆Date: 2019/6/6, 6/13, 6/27  
Thursdays 16:00~17:30

\*This course consists of 3 lectures.  
Participants are required to attend all of those lectures.

◆Venue: Mid-Campus Open Laboratory #1  
Main street & Gingko Avenue

◆Lecture: Ms. Yuki Ota (Nihongo Lecturer)

◆Eligible: Hokkaido University MC, DC students, and PDs whose native language is Not Japanese.

◆Details & Registration: [bit.ly/2HkOz2N](http://bit.ly/2HkOz2N)

Transferable Skills Seminar  
iHop: Hokkaido International Human Resource Development Program  
ihop@synfoster.hokudai.ac.jp  
<http://www2.synfoster.hokudai.ac.jp/ihop>

2019  
6/19

## Career Talk Experiences and Advice by SENPAI

場 所	中央キャンパス総合研究棟1号館会議室
講師等	Mr. LI (Faculty of Engineering DC3) Mr. ALBERT RODRIGUEZ MULET (Faculty of Science DC3)
参加数	3人(北大生:3人/他大学生:0人)
種 別	その他

日本企業の就職内定を獲得した先輩留学生とのトークイベント。大学生活をどのように送ってきたのか？日本語はどうやって勉強したのか？就活はどのように始め、どのように終わったのか？先輩2人の体験談やアドバイスを聞くことができ、日本での就職活動への不安や疑問を先輩に直接相談できるチャンス。



2019  
6/27

## CAREER SEMINAR for international students at Graduate School of Environmental Science

講師等	客員教授 キャリアコンサルタント 飯田良親
種 別	その他

環境科学院の学生向けに、日本での就職活動に関する説明などキャリアに関するセミナーを実施。

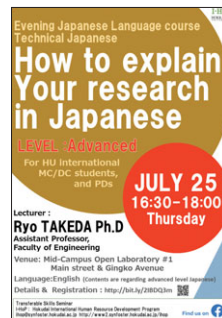


2019  
7/25

## Evening Japanese Course Advanced: Technical Japanese

場 所	中央キャンパス総合研究棟1号館会議室
講師等	北海道大学工学研究院 助教 武田量
参加数	10人(北大生:10人/他大学生:0人)
種 別	日本語習得支援

日本で研究生活を続けているといつか訪れる、自分の研究内容を日本語で説明する機会に向けて、研究説明に関する語彙、フレーズ、日本語プレゼンテーションの構造を学びます。



2019

9/20

## Transferable Skills Seminar Negotiations

場 所	創成科学研究棟大会議室
講師等	デール・カーネギー・トレーニング・ジャパン トレーナー グレグ・ストーリー
参加数	23人(北大学生:23人/他大学生:0人)
種 別	トランスファラブルスキルセミナー

人とかかわる中で避けては通ることができない「交渉」について、演習を交えて学ぶセミナー。



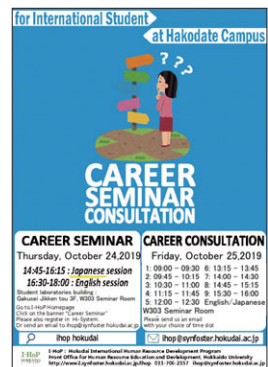
2019

10/24~25

## CAREER SEMINAR Consultation at Hakodate Campus

講師等	客員教授 キャリアコンサルタント 飯田良親
種 別	その他

水産科学院の学生向けに、日本での就職活動に関する説明などキャリアに関するセミナーを函館キャンパスで実施。



2019

10/31

## How's like to work in Japan

場 所	中央キャンパス総合研究棟1号館会議室
講師等	株式会社Harmony For CEO 塚本将弘
参加数	6人(北大学生:6人/他大学生:0人)
種 別	その他

日本での就職活動のヒントをつかむためのセミナー。留学生の就職活動を支援している企業の社長が北海道大学に来学し、「日本で働くとはどういうことか」「日本で働くために大切なこと」などを説明。



2019  
11/14

## Site Visit to Takenaka Research & Development Institute

(竹中技術研究所訪問)

場 所	竹中技術研究所(千葉県印西市)
参加数	3人(北大生:3人/他大学生:0人)
種 別	企業訪問

千葉県印西市の竹中技術研究所を訪問し、施設を見学した後、参加者の研究内容についてプレゼンテーションを行い、竹中研究員とのディスカッションを実施。

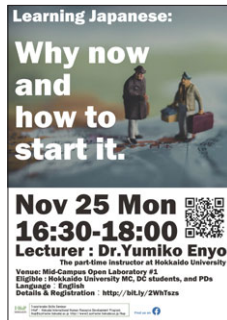


2019  
11/25

## Learning Japanese: Why now and how to start it

場 所	中央キャンパス総合研究棟 1号館会議室
講師等	日本語講師 延与由美子
参加数	7人(北大生:7人/他大学生:0人)
種 別	日本語習得支援

「日本語の学び方とその必要性」について英語で学ぶセミナー。



2019  
12/1~7

## USA Site Visit in RTP

場 所	リサーチトライアングルパーク (米国ノースカロライナ州)
参加数	4人(北大生:4人/他大学生:0人)
種 別	企業訪問

ノースカロライナ州リサーチトライアングルパークの企業を訪問し、自分の研究内容について現地の研究者に英語でプレゼンテーションやディスカッションを実施。



2019  
12/10

## CAREER LINK MEETUP -For international DC and PDs-

場 所	フロンティア応用科学研究棟セミナー室 およびホワイエ
参加数	24人(北大生:17人/他大学生:7人) ※うちOIST6名、兵庫県立大1名

外国人博士人材と、国際的な人材を採用しようとしている日本企業との英語での直接交流の場を提供する特別なイベント。



2019  
12/17

## Writing for Academic Journals

場 所	フロンティア応用科学研究棟セミナー室
講師等	株式会社フォルテ グレグ・アダムス
参加数	76人(北大生:76人/他大学生:0人)
種 別	トランスファラブルスキルセミナー

英語論文執筆セミナーを「Basic」と「Advanced」の2つのセッションに分けて開催。

**概要** 基本事項・原稿の準備・よくあるミス避ける・Q&A



2020  
2/12

## Business Communication and Japanese Manners

場 所	フロンティア応用科学研究棟セミナー室
講師等	日本航空株式会社 客室本部 海外基地乗員部 海外基地サポート室マネジャー 内田恭子
参加数	14人(北大生:14人/他大学生:0人)
種 別	トランスファラブルスキルセミナー

日本のビジネスコミュニケーションとマナーについて英語で学ぶセミナー。

**概要** 各国の文化やコミュニケーションの違いを理解する・日本のコミュニケーションのエッセンスを学ぶ・日本で役立つビジネスマナーを体験



2020  
2/18

## Talk with global companies

場 所	中央キャンパス総合研究棟1号館会議室
講師等	株式会社Harmony For 参加企業：パナソニック／ソミック石川
参加数	20人（北大学生：20人／他大学生：0人）
種 別	その他



日本企業2社からビジネスパーソンが来学し、採用方針や日本での就職活動のコツを説明。グループディスカッションで気軽な質疑応答も実施。

2020  
2/27

ハイブリット

## Business Email Seminar

場 所	中央キャンパス総合研究棟1号館会議室
講師等	客員教授 キャリアコンサルタント 飯田良親
参加数	15人（北大学生：15人／他大学生：0人）
種 別	トランスファラブルスキルセミナー



ビジネスパーソンを相手に仕事や研究を進めるときに、メールを書くスキルは極めて重要。特に日本語での「ビジネスメールの書き方」について学ぶセミナー。

2020  
3/2

ハイブリット

## Preparation for an Oral Presentation

場 所	中央キャンパス総合研究棟1号館会議室
講師等	株式会社フォルテ グレグ・アダムス
参加数	22人（北大学生：22人／他大学生：0人）
種 別	トランスファラブルスキルセミナー

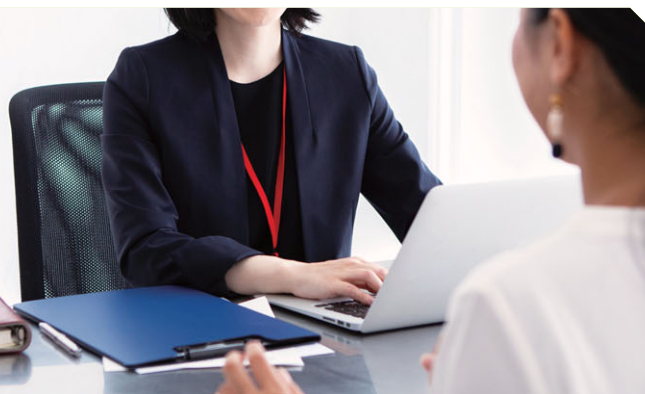


これから英語での発表を予定している若手研究者を対象とした英語でのプレゼンテーションを学ぶセミナー。

概要 科学者にとっての口頭発表スキルの重要性・発表原稿の準備・デリバリー・質疑応答への対処・Q&A

## キャリア面談

面談件数  
**116件**



北海道大学では第3期中期目標におけるグローバル化に関する目標を達成するため「外国人留学生へのキャリア等に関する支援を充実させる」ことを中期計画に掲げており、その活動の一つとして、I-HoPでは外国人研究者向けの個別キャリア相談の機会を継続して提供しています。

外国人留学生のキャリアの選択肢は、「民間かアカデミアか」「日本に残るか母国に帰るか、あるいは別の国のポストを目指すか」など幅広く、迷いも多くなります。

加えて日本での就業を希望する場合、日本独特の採用制度や就職活動のスケジュールは外国人にとっては難解であり、さらに在留資格取得のために就業する分野や職種等も考慮する必要があります。

このような複雑な状況でのキャリアパス選択をサポートするため、I-HoPでは丁寧かつタイムリーな面談機会を提供し、まずは個々人の状況や希望、選択肢に対する理解度を主に英語による面談でヒアリングし、次に、適切な行動に進むための提案やアドバイスをを行うサポートを行っています。

## その他のプログラム

### 留学生のキャリア志向に関するアンケート調査

日本語習得支援

日本語テキストの貸し出し  
JLPTオンラインハーフ模試

**JLPT** 日本語能力試験  
Japanese-Language Proficiency Test

**Online Practice Half-test**

For your future career in Japan, aim for JLPT Certification!

**Registration: 2019/5/10~21**  
**E-learning available: 2019/5/28~6/27**

・Eligible: International MC, DC, Postdocs and Research students\*

\*Only to whom planning to continue their research in graduate school

・How to attend: Your PC or smartphone

**Registration & Details: bit.ly/306v5X2**

Transferable Skills Seminar  
I-HoP: Hokudai International Human Resource Development Program  
ihop@synfoster.hokudai.ac.jp  
http://www2.synfoster.hokudai.ac.jp/ihop

北海道大学 人材育成本部

## 国際人材育成プログラム I-HoP 2019年度 活動報告書

〒060-0812

札幌市北区北12条西7丁目 中央キャンパス総合研究棟1号館1階

TEL 011-706-2157 FAX 011-706-3584

✉ ihop@synfoster.hokudai.ac.jp

2022年3月発行

製作・発行 国立大学法人北海道大学  
人材育成本部 国際人材育成プログラム I-HoP

編集担当 特任助教 片垣麻理子

デザイン シオリグラフィック

